



よなみね よしき 與那嶺 良樹 議員

公民館の老朽化に伴う建て替えについて

復帰前にアメリカカ高等弁務官資金が割当された幸地、兼久、掛保久公民館は築55年で梁のヒビ割れ等損傷や内外塗装を繰り返したが、最近またその粉が落ち、集まった時ごみを吸い続けているのかと懸念している。公



幸地公民館



兼久公民館



掛保久公民館

民館が無ければ歴史ある地域の統率は困難で、活動にも大きな影響を及ぼす事になる。現状を行政はどう考えるか。  
町長 幾つかの自治会から相談がある。自治公民館は伝統行事の継承やサークル活動、行事等の地域交流拠点としての役割のみならず、高齢者福祉や子どもの居場所づくりにおいても重要な拠点施設である。各自治会においても財源確保が大きな課題であると認識しており、活用可能な補助金等を案内している。

公的資金を導入する対象案件及び手続き方法に関して問う。

総務部長 現在主に活用されている公的資金は、一般財団法人自治総合センターのコミュニティーセンター助成事業1500万円と、町の自治会事務所建設等助成金300万円がある。手続きは必要書類を提出する流れである。

自治会で一億円前後の建設費を調達する事は困難と思慮するが行政の意向を問う。

総務部長 建築資材等の高騰で、建設費が膨らんでいるが、設計や資金調達方法の見直し等、創意工夫で必要最小限の建築計画として進めている自治会もある。町としては、そうした事例

を広げつつ、コミュニティーセンター事業等の補助金を活用し、建て替えが実現できる様サポートしていきたい。

公民館建て替えの際の、一括交付金について問う。

企画財政課主幹 沖縄振興に係る交付金ということで、公民館の建て替えには当たらない。

各自治会の公民館建て替えについて経緯を問う。

総務部長 各地域の資料が無い。

その他の質問  
○農道の新設について

土木課長 昼間は毎月、夜間は四半期一回のパトロールを実施する。



翁長上原線の定期的なパトロールを!

健全な公共工事の発注の為に

建設産業常任委員会の所管事務調査で、町内業者の方々との意見交換を行った。県発注工事は二次単価まで開示している。公共工事の公平性から、お互いに関心資料で積算すれば、疑



義の確認もできる。しかし、数量に曖昧な点があると応札する怖さがある。入札辞退の理由で、技術者が足りないとか、受け持ち工事がある。これも一つの理由であるが、数量がアバウトな面もあり、応札できないのも理由である。早急に開示してもらいたい。

土木課長 積算は、重要なウエイトを占める部分でもあり、大変大事と

子ども達に安全安心な登下校を

登下校の見守りについて、文科省で、地域における通学路の安全確保の方策等についての調査研究が行われており、登下校見守り活動ハンドブックが作成されている。また、地域における通学路等の安全確保に向けた取組の事例集も公開されている。これを基に、各学校へ取組み強化について教育委員会から提言はできないか。



坂田児童館前にポストコーンが配置されました

教育総務課主幹 下校に関しては、不十分どころがある。学校運営協議会で、どのように対応できるかというところは、十分協議可能だと思つ。私たちのほうから提言していきたい。

児童館前の道路について路面標示に加えてハンプやポールコー

マウイ島の支援、遅くはなかつたか

前イゲハワイ州知事は、本町ルーツを持つなど関係が深い。他市町村より友好関係があり、真っ先に行動すべきだったと考える。

総務部長 町としても早めの対応を考えていた。当時、台風6号の被害復旧対応で、予算の概算ができておらず、

結果、迅速な対応ができなかった

備品等の管理、監査委員から指摘

監査報告書で台帳整理が殆どできておらず、台帳と照合できないとのこと。貴重な税収で購入した物の、所在を明らかにするのは行政の重要な責務とある。現在の対応は。

生涯学習課長 指摘の内容は把握している。今年度末までに、備品を確認し記載していくよう調整中。

翁長上原線の定期的なパトロール

街灯は、修繕済みとの事だが以前転倒事故もあり、月一回の保守点検パトロールを実施するとの解釈で良いか。

複雑多様化する権利擁護支援の取組み強化を

権利擁護支援の地域連携ネットワーク構築における現在の取組状況を聞く。



やましろ たかき 山城 勝貴 議員

公立学校施設と放課後児童クラブの複合化

西原東小学校の建て替えや修繕にむけて、令和6年基本計画が立案されるが、学校施設と学童の複合化について見解を問う。

教育総務課長 整備条件とか整備面積、また予算面も含めて、今後、基本計画の中で可能か検討したい。